

当 所 の 活 動

(1969年7月~10月)

報 文

満久崇磨：木材接着1，木材接着部材の耐候性(1)，
接着，13，415(1969)

満久崇磨：木材接着2，木材接着部材の耐候性(2)，
接着，13，539(1969)

石原茂久：火災と防火塗装，材料，18，875(1969)
(木質材料部門)

則元 京，山田 正：ポリウレタン樹脂硬化過程のレ
オロジー，材料，18，914(1969)

(木材物理部門)

樋口隆昌，島田幹夫：Metabolism of Phenylalanine
and Tyrosine during Lignification of Bamboos，
Phytochemistry，8，1185(1969)

(リグニン化学部門)

著 書

樋口隆昌：樹木生化学，共立出版(1969年7月)

講 演

第19回日本木材学会大会(7月14日~16日，札幌)

金田 弘，李 栄富，満久崇磨：合板の力学的性質に
関する基礎的研究—曲げ弾性係数におよぼす酸，
アルカリによる表面劣化の影響—

増田 稔，佐々木 光，満久崇磨：直交異方性板の解
析—座標軸と弾性主軸が一致しない場合の直交異
方性板のたわみ—

増田 稔，佐々木 光，満久崇磨：直交異方性偏平シ
ェルの解析

内田良禾，佐々木 光，金田 弘，増田 稔，満久崇
磨：木質サイディングパネルの力学的性質につい
て

石原茂久，満久崇磨：木質材料の防火処理に関する研
究—防火剤塗布による木質材料の難燃化—

南 正院，満久崇磨，越島哲夫，村木永之介，田中竜
太郎：リグニンスルホン酸とメタクリル酸メチル
のレドックス開始グラフト共重合

後藤田正夫，横山賢治，児玉 孝，高野義見，満久崇
磨：電子線硬化によるジアリルフタレート化粧板

に関する研究

後藤田正夫，竹下 登，満久崇磨：放射線による塩化
ビニリデンの木材内重合

(木質材料部門)

則元 京，山田 正：木材表面における樹脂層形成の
レオロジー

金川 靖，山田 正：木材の吸湿膨潤性について
角谷和男，長谷川庸作，山田 正：木材形成と物性
—とくに外力下における形成—

(木材物理部門)

前川英一，北尾弘一郎：沈降平衡法によるヘミセルロ
ースの分子量測定

北尾弘一郎，榎 章郎：樹脂酸の光化学反応について
北尾弘一郎，上田 稔：パツ材の抽出成分に関する
研究

北尾弘一郎，池田俊弥：パドック材の抽出成分に関
する研究

(木材化学部門)

樋口隆昌，藤本幸夫：心材形成機構に関する研究，第
8報，抽出物の生成部位について

樋口隆昌，島田幹夫，山崎 徹：イネ科植物のリグニ
ン中のP-ヒドロキシフェニールプロパン体の存在様式

佐藤 惺，北村晃子，樋口隆昌：ヒノキ—サワラ合体
木の抽出物について

(リグニン化学部門)

高橋旨象，西本孝一：ブナ材ヘミセルロースの木材腐
朽菌による分解

西本孝一，高橋旨象：塗料基質の木材防腐効力におよ
ぼす影響について

西本孝一，高橋旨象：床材料の耐朽，耐蟻性について
西本孝一：木材の生物劣化—外装用材と塗膜の劣化に
おける微生物の役割—

(木材生物部門)

木材学会レオロジー研究会(10月8日~9日，京都)

角谷和男：木材の赤外吸収

佐々木 徹：木材の収縮応力

(木材物理部門)

第18回木研公開講演会（10月21日，大阪）

野村隆哉：木材組織のX線回折について

（木材物理部門）

佐々木 光：木質材料の接着における力学的問題

（木質材料部門）

北尾弘一郎：木材抽出物の化学

（木材化学部門）

その他

満久崇麿：木材利用の現状について，9月4日（大阪）

石原茂久：木材の難燃処理について，京都市工芸試験場，8月8日（京都）

石原茂久：P，Nを含んだ防火剤について，日本材料学会木質材料委員会，9月4日（京都）

石原茂久：防火処理木材のDTA，大阪府立総合科学技術委員会，9月12日（大阪）

（木質材料部門）

樋口隆昌：Bamboo Lignin and its Biosynthesis, International Wood Chemistry Symposium, 9月3日（Seattle, U. S. A.）

（リグニン化学部門）

海外出張

樋口隆昌：米国へ北米植物化学会および国際木材化学会出席ならびに主要林産研究所での研究調査のため出張，8月17日～9月12日

（リグニン化学部門）

満久崇麿：台湾へ木質材料に関する調査と木材乾燥の講義および指導のため出張，10月15日～11月20日

（木質材料部門）

人事異動

岡 康寛助手（木材物理部門）：9月15日付退職.

佐々木 徹：10月1日付木材物理部門助手に新任.